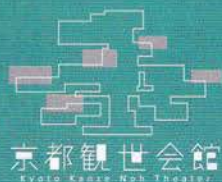


Kyoto Kanze Regular Performances 22 Sun Mar. 2026 11:00 a.m.-4:00 p.m.

Doors open 10:00



# 京都観世会三月例会

令和8年3月22日(日) 午前11時 開演 (午前10時開場)

〈能〉

Yoroboshi

弱法師 盲目之舞

河村晴久

〈狂言〉

Shatei

舎弟

茂山忠三郎

〈能〉

Uneme

采女 美奈保之伝

味方 玄

〈能〉

Kokaji

小鍛冶

樹下千慧

## TICKETS 2/110:00 発売

一般前売指定席券(1階) ¥9,000

Advance reserved seat (1st floor)

一般前売自由席券 ¥7,000

Advance non-reserved seat

一般当日券(自由席) ¥7,500

Same-day (Non-reserved seat)

学生券(2階自由席) ¥3,000

Student (2nd floor)

※通信講座受講生、放送大学、  
老人大学は一般料金です。

WEB予約で座席指定できます。  
電子チケット チケットレスQ も  
選択できます。



チケット販売

お問合せ・お申込み  
京都観世会館

Tel: 075-771-6114

<http://www.kyoto-kanze.jp>

T606-8344

京都市左京区岡崎円勝寺町 44  
(東山仁王門東入)



京都観世会館 HP

Noh Play Theater  
Kyoto Kanze Kaikan

会場 京都観世会館



地下鉄東西線「東山駅」①番出口から徒歩約5分  
京都市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車  
徒歩約3分  
「東山仁王門」下車徒歩約5分  
東隣に有料駐車場(約20台)がございます。



日本語 Map



English Map



京都観世会三月例会

後見・地謡

青木真由人 深野貴彦  
谷弘之助 河村晴道  
井上裕之真 林喜右衛門  
宮本茂樹 松野浩行

弱法師 盲目之舞

間

舎弟

弟 茂山忠三郎 教之手 山口耕道  
兄 茂山千三郎

休憩二十分

(一時頃)

采女 里女 味方 玄

旅僧 宝生欣哉 大鼓 河村 大  
徒僧 宝生尚哉 小鼓 久田舜一郎  
徒僧 小林 努 笛 杉 市和

間

休憩十五分

笹之段 (仕舞)  
善知鳥 吉田潔司  
古橋正邦

(三時頃)

小鍛冶 童子 樹下千慧

三条奈近 原 大 大鼓 河村凜太郎 太鼓 前川光範  
勅使原 陸 小鼓 古田知英 笛 左鴻泰弘

間

附祝言

(終了予定 四時過)

後見・地謡

青木真由人 深野貴彦  
谷弘之助 河村晴道  
井上裕之真 林喜右衛門  
宮本茂樹 松野浩行

間

黒川 亮

休憩二十分

大江信行 (後見) 片山九郎右衛門

宮川卓也 分林道治  
寺澤拓海 越賀隆之  
大江泰正 浦田保親  
橋本忠樹 片山伸吾

間

休憩十五分

松井美樹 浦田保浩  
杉浦豊彦 吉田篤史

間

大江広祐 (後見) 青木道喜

吉田和史 田茂井廣道  
河村浩太郎 浦部幸裕  
鷺尾世志子 味方 團  
河村和貴 橋本光史

解説

弱法師 盲目之舞

河内国・高安の里の高安

通後は、人の譏言を信じてわ

が子を遺棄してしまつた。そ

のわが子を不偶に思い、二世

安楽を祈る。通後は天王寺

で七日間の修行を行う。今日

はその満願の日。そこへ一

の盲目の青年・弱法師がや

ってくる。通後の修行を受ける

その時、梅の花が弱法師の袖

に散りかかり、弱法師は梅花

も仏の慈悲と感謝する。そし

て天王寺縁起を曲舞に語る。

通後は弱法師がわが子・俊徳

丸であることに気づく。人目

をはばかり、夜になつてから

に向かい日没を見て極楽浄土

を観想することをする。弱

法師は入り口を見、またか

つて見慣れた難波の景色を心

えのつらさ、恥ずかしさをも

垣間見せる。やがて夜も更け

人も静まると、通後は名を明

かし、俊徳丸を伴い高安の里

へと帰るのだった。

難波のどけきの中、難

波の寺の慈悲が舞台を包むか

のような春らしい能である。

乞食の悲惨さを描くのではな

く、その逆境の中で、悟りの

境地ともいえるような澄みき

つた弱法師の心象風景を描こ

うとする。そのように作品自

体も自己運動により洗練され

ていったといわれる。

采女 美奈保之伝

諸国一見の能が、都から

奈良・春日の里にやってくる。

そこへ一人の女性が現れて、

澤池に僧を誘ひ、用を頼む。

僧が沢池を尋ねると、昔ある采

女の池に身を投げたと言ひ、さ

らに「吾妹子が寝たれ髪を

猿澤の池の玉藻と見るぞ悲し

き」の歌は帝がこの采女に対

して詠んだ歌であると言ひ、

実は自分はその采女の幽霊と

言うや、池水の底に消えてし

まう。(中)

僧が夜もすがら法華経を

読み引くと、池水より采女の

霊が再び浮かび出て、僧に申

言を謝す。采女は、法華経が

説くところの「変成男子龍女

成仏」により私もはや変成

男子、先の采女とはお思い下

さいますと言ひ、昔の帝と

の「曲水の宴」を思い舞う。

やがて采女は、これらは全て

波の寺の慈悲が舞台を包むか

のような春らしい能である。

乞食の悲惨さを描くのではな

く、その逆境の中で、悟りの

境地ともいえるような澄みき

つた弱法師の心象風景を描こ

うとする。そのように作品自

体も自己運動により洗練され

ていったといわれる。

采女 美奈保之伝

諸国一見の能が、都から

奈良・春日の里にやってくる。

そこへ一人の女性が現れて、

澤池に僧を誘ひ、用を頼む。

僧が澤池を尋ねると、昔ある采

女の池に身を投げたと言ひ、さ

らに「吾妹子が寝たれ髪を

次回予告

京都観世会四月例会

令和8年4月26日(日)

午前11時開演

(能) 芦刈

大江 泰正

(狂言) 蟹山伏

茂山千三郎

(能) 杜若

恋之舞

吉浪 壽晃

(能) 国栖

深野 貴彦

【お知らせ】

今後の状況の変化により、当日券販売の有無や催し物の内容等が変更となる場合が  
ございます。あらかじめご了承ください。

「字幕解説サービス」専用端末は千円(税込)にて貸出いたします。

お客様へお願い

◆都合により出演者に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。  
◆許可なき写真撮影・録音・録画はお断りいたします。

◆上演中は、携帯電話など音や光を発する機器の電源はお切りください。

◆見所(客席)での飲食は遠慮ください。

◆東隣に有料駐車場がございます。満車の際は岡崎公園市営地下駐車場等をご利用ください。

【表紙写真】

《采女》片山九郎右衛門

金の星渡辺写真場撮影